

AKT0019 AKT0020

安定器の取付けには電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ この説明書は保守のためお客様へ必ずお渡しください。

■ 工事店様へ

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの

禁止

- 引火する危険のある雰囲気を使わない。
(ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカー、可燃性粉じんのある場所で使わない)
(火災の原因)
- 天井内の電源線や造営材、ダクトなどを器具の外郭に触れさせない。
(火災の原因)
- 設置工事の際、活線作業をしない。電源を切る。
(感電の原因)
- 配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない。電線を挟まない。
(火災・感電の原因)
- 表示された電源電圧以外は使わない。
(火災・感電の原因)
- 器具の改造や指定部品以外の改造はしない。
(火災の原因)
- 断熱材、防音材を被せない。断熱材、防音材の上に設置しない。
(火災の原因)

厳守

- 施工は電気設備の技術基準・内線規程に従い行う。
- 器具の取付けは、器具の「取扱説明書」に従い確実にを行う。
(火災・感電・落下によるけがの原因)
- 天井内で横転、逆転しないように固定し設置する。
(火災・感電の原因)
- 当社の適合器具と組み合わせて使用する。適合ランプ以外は使用しない。
(火災・感電の原因)

注意 誤った取扱いをしたときに、傷害や家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止

- 高温（35℃以上）、粉じん、油煙の多い場所、強い振動・衝撃のある場所、さびの出やすい場所、腐食性ガスが出る場所で使わない。
(火災・感電・落下によるけがの原因)
- 雨水のかかる場所、風呂場など水や湿気の多い場所で使わない。
(火災・感電の原因)
- 狭い箱のような中で使わない。また、放熱を妨げない。
(火災の原因)
- 調光器と組み合わせて使用しない。
(火災の原因)

取扱説明

お客様へ この説明書は必ず保管してください。

ご使用前にこの「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

■ お客様へ

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの

禁止

- 器具の改造や指定部品以外の交換はしない。
(火災・感電・落下によるけがの原因)

注意 誤った取扱いをしたときに、傷害や家屋・家財などの損害に結びつくもの

厳守

- ランプ交換、お手入れの際は電源をきる。
(感電の原因)
- 当社の適合器具と組み合わせて使用する。適合ランプ以外は使用しない。
(火災・感電の原因)

各部の名前と取付け方

1. 取付前の確認

- 電子安定器の質量に十分耐えるよう、取付部の強度を確保してください。不備があると落下の原因となります。

質量	AKT0019	AKT0020
	0.45kg	0.50kg

- 器具の埋込み穴から電子安定器を挿入する場合、埋込み高さは下記の寸法が必要となりますのでご注意ください。

埋込穴	天井厚さ	天井深さ	
		AKT0019	AKT0020
φ100	25mm の場合	145 mm 以上	165mm 以上
φ125	25mm の場合	120 mm 以上	140mm 以上
φ150	25mm の場合	105 mm 以上	125mm 以上

※埋込穴径φ100mm未滿の天井では、電子安定器を挿入することができません。

安定器の種類	使用電圧	入力電流	消費電力	適合ランプ
AKT0019	100/200/242V	0.45/0.23/0.19A	45W	セラメタプレミア S 35W
AKT0020	100/200/242V	0.81/0.41/0.35A	81/80/80W	セラメタプレミア S 70W、HCL 70W、CDM 70W

2. 天井に埋込穴をあける。

- 器具により穴径が異なります。

3. 電源線と二次側電線を端子台に接続する。

- (1)電源線を端子台の差し込み穴に確実に差し込む。

- 端子台の送り容量は、15Aです。



警告
接続が不完全な場合、容量オーバーした場合
漏電・火災の原因になります。

- (2)アース線は端子台の差し込み穴に確実に差し込む。

<D種（第3種）接地工事が必要です。>



警告
アース工事は電気設備の技術基準に従い行う。
(アース工事が不完全な場合、漏電・火災の原因)

- (3)二次側電線を端子台の極性表示（高圧、低圧）に従い、差し込み穴に確実に差し込む。

- 二次側配線長は、2m までです。



警告
接続が不完全な場合、容量オーバーした場合
漏電・火災の原因になります。



注意
二次側配線長の長さが、この長さを超えると
ランプ不点灯の原因になります。

- (4)器具アース線は端子台の差し込み穴に確実に差し込む。
<D種（第3種）接地工事が必要です。>

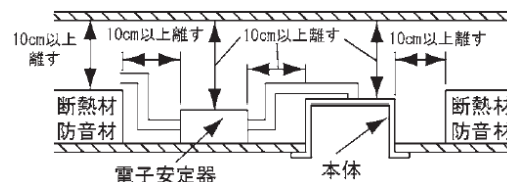


警告
アース工事は電気設備の技術基準に従い行う。
(アース工事が不完全な場合、漏電・火災の原因)

4. 天井内で横転・逆転しないように設置する。

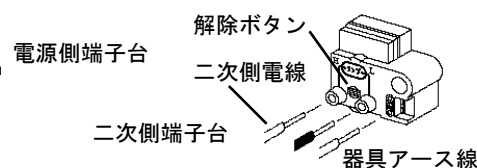
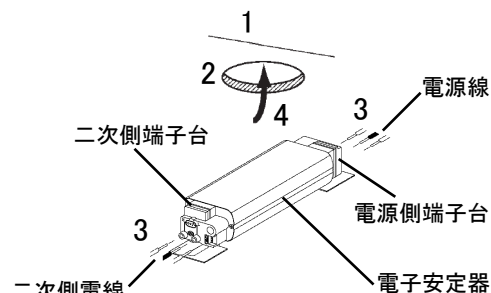
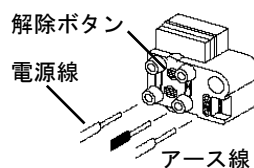
木ネジ等で器具を固定してください。

設置が不完全な場合、故障や火災の原因となります。



適合電線
VVF
φ1.6 単線
φ2.0 単線

皮むき長さ
15mm±1



使用上のご注意

- 周囲温度は5～35℃の範囲でご使用ください。
- ランプが不点の場合、約20分で高圧パルスが自動的に停止します。パルス停止機能が働いた場合は、一旦電源を切ってから再投入すると再び20分間高圧パルスが印加されます。
- ランプ交換は、必ず電源を切ってから行ってください。電源を入れたままでランプ交換をしても、ランプは点灯しません。
- 落雷等による瞬時的停電の場合、パルス停止機能が働いたまま復帰しないことがあります。その場合は、一旦電源を切ってから再投入してください。
- 電子安定器の場合、旧タイプの漏電ブレーカではトリップする場合があります。この場合は高周波対応形漏電ブレーカをご使用ください。ご使用の場合には、感度電流の設定値にご注意ください。

～照明器具の寿命について～

- 照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検、交換をおすすめします。※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命は短くなります。
- 3年に1度は、工事店等の専門家による点検をお受け下さい。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などにいたる恐れがあります。